

<記入例>

(第1面)

第6号様式(第11条関係)

処分業務実績報告書(〇〇年度)

〇〇年〇〇月〇〇日

(あて先) 名古屋市長

産業廃棄物と特別管理産業廃棄物を分けて記入し、不要の方を消してください。

・代理人による申請の場合、申請者と申請代理人を連記してください。
・行政書士でない方が、業として他人の依頼を受け報酬を得て、官公署に提出する書類を作成することは、法律に別段の定めがある場合を除き、行政書士法違反となりますので、ご注意ください。

報告者

住所 460-8508

(所在地) 名古屋市中区三の丸三丁目1番1号

氏名 ◎◎◎◎ 株式会社

(名称及び代表者氏名) 代表取締役 ◎◎◎ ◎◎

電話番号 052-972-2392

〇〇年度の産業廃棄物
特別管理産業廃棄物
次のとおり報告します。

の処分業務実績について、名古屋市産業廃棄物等の適正な処理及び資源化の促進に関する条例第11条の規定により、

単位は原則t(トン)とし、
小数点以下は四捨五入して
ください。

1 処分実績総括表

許可番号	06420#####		許可年月日	平成〇年△◇月□×日	
産業廃棄物の種類	排出場所の区域	処分量	処分場所在地		処分方法
汚泥	名古屋市	1,115t	名古屋市□区△△町##-#		脱水
廃プラスチック類	岐阜県	20t	同上		破碎
がれき類	愛知県	200t	名古屋市◇区〇〇三丁目#		破碎

実績のあった産業廃棄物について、種類ごとに分けて記入してください。建設工事に伴って排出されたコンクリートくず、アスファルトくずは、「がれき類」で記入してください。

排出場所を県ごとに分けて記入してください。但し、愛知県内の排出場所については、名古屋市内を「名古屋市」、それ以外の区域を「愛知県」として区分けして記入してください。

注 処分実績は、実際に処理した実績のみを記入し、再委託したものは記入しないでください。

2 市外産業廃棄物処分実績内訳表

市 外 産 業 廃 棄 物 発 生 事 業 場		市外産業廃棄物の種類	処 分 量	処 分 方 法	本年度の 処分予定
氏名又は名称	住 所 又 は 所 在 地				
〇〇株式会社 ◎◎支店	岐阜県□□市△△町##-#	廃プラスチック類	20t	破碎	◎継続・なし
株式会社△△組	愛知県◇◇郡▽▽町三丁目	がれき類	200t	破碎	↑ 継続

支店名、事業所名まで詳しく記入してください。

(第1面)に記載した内容のうち、排出場所の区域が「名古屋市」以外の内訳を記入してください。

本年度の処分予定を記入してください。
*「継続」または「なし」

3 中間処理後の産業廃棄物の処分状況

中間処理方法	中間処理した産業廃棄物の種類と年間処理量				中間処理後の産業廃棄物の処分状況		
	汚泥	廃プラスチック類	がれき類		種類	排出量	処分方法及び処分場所
脱水	1, 115 t				汚泥	300 t	△□(株) 岐阜県□郡#町△番 埋立処分
破碎		20 t			廃プラスチック類	20 t	〇〇(株) 愛知県□市#町△番 埋立処分
破碎			200 t		有価物		

(第1面)に記載した内容を参照し、<処分方法>を記入してください。

自社で処分した産業廃棄物について記入してください。

処分後の産業廃棄物を記入してください。
また、中間処理後有価物となった場合は種類の欄に「有価物」と記入してください。

処分後の産業廃棄物を委託した場合に記入し、社名・処分場所・処分方法も記入してください。

注 この報告書は、前年4月1日から3月31日までの産業廃棄物の年間処分量を記載して6月30日までに提出してください。

備考 用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。